記者発表資料

がんばろう！東北

平成２４年　９月　６日
国土交通省東北地方整備局

集中豪雨に備えて対策を急ぐ河川堤防が約 180km と判明

～東北地方整備局管内の河川堤防の緊急点検結果～

・　平成２４年７月九州豪雨災害の堤防決壊・越水被害等を受け、全国の直轄管理河川において、河川堤防の緊急点検を実施しました。

・　東北地整管内 12 水系では、緊急的に対策を実施する必要性が高い要対策延長が、約 180km(用地取得困難箇所等を除く)確認されました。

・　今後、優先順位をつけながら堤防強化等の対策を実施していきます。

・なお、あわせて、実践的な洪水ハザードマップへのグレードアップの方向性について、本省において発表していますので、以下についてご参照ください。
http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000551.html

＜発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

(問い合わせ先)
国土交通省　東北地方整備局　河川部
河川計画課長　　小　竹　利　明　(内)3611
住所　仙台市青葉区二日町9－15
電話　022－225－2171(代)

平成24年7月の九州の豪雨災害等を踏まえた堤防の緊急点検の結果（概要）

今回の被災を踏まえて、被災履歴、堤防詳細点検結果等、既存データを活用しつつ再確認

○堤防の浸透に対する安全性

・過去の漏水実績箇所等、浸透により堤防が崩壊するおそれのある箇所
　→　要対策延長　約７０km

・旧河道跡等、パイピング※1により堤防が崩壊するおそれのある箇所
　→　要対策延長　約１００km





○流下能力の不足箇所（ボトルネック部）

・堤防高が局所的に低い等、当面の目標に対して流下能力が不足している箇所
　→　要対策延長　約１２０km



○水衝部等の侵食に対する安全性

・河床が深掘れしている箇所や水衝部※2等、河岸侵食・護岸欠損のおそれがある箇所
　→　要対策延長　約　４km

※各要対策延長は重複あり



※1　地盤内にパイプ状の水の通りみちができること
※2　洪水の流れが堤防に直接あたる箇所

背後地の人口、資産等を踏まえ、優先順位をつけながら選択と集中によるハード対策を実施
併せて、実践的なハザードマップ※3の整備を推進

※3　実践的なハザードマップについては、本省において発表しております。→ http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000551.html

緊急点検フロー及び点検結果

東北地整12の一級水系の直轄河川堤防延長　L＝約1，830km　※堤防不要区間を除く

↓

洪水等に際して水防上特に注意を要する箇所、又はそれと同程度の箇所を抽出

点検対象堤防延長　L＝約1，360km

今回の被災を踏まえて、被災履歴、堤防詳細点検結果等、
既存データを活用しつつ再確認

点検結果

矢部川決壊※	白川越水	花月川河岸侵食
↓	↓	↓
パイピング、法すべり	流下能力不足	水衝・洗堀
↓	↓	↓
漏水対策（浸透含む）	築堤・掘削	洗堀対策
【堤防への浸透】 要対策延長L＝約70km 【パイピング】 要対策延長L＝約100km	要対策延長L＝約120km	要対策延長L＝約4km
・過去の漏水実績箇所等、浸透により堤防が崩壊するおそれのある箇所 ・旧河道跡等、パイピングにより堤防が崩壊するおそれのある箇所	・堤防高が局所的に低い等、当面の目標に対して流下能力が不足している箇所（上下流バランスを確保しながら実施）	・河床が深掘れしている箇所や水衝部等、河岸侵食・護岸欠損のおそれがある箇所

↓

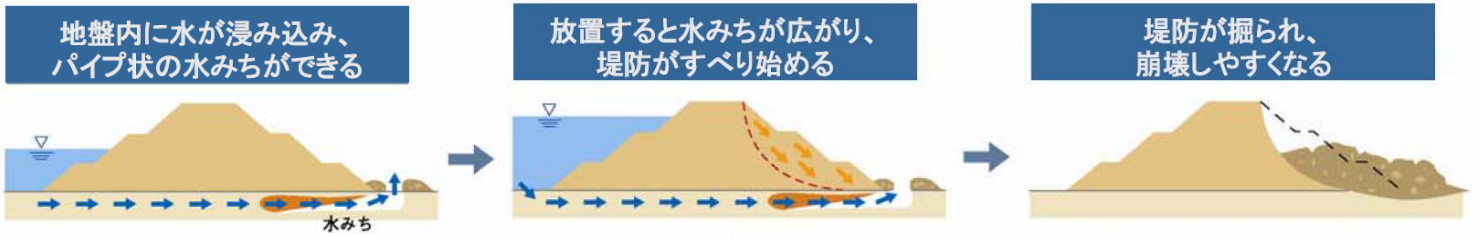
要対策延長L＝約180km　※重複計上なし（各対策の延長は重複あり）

※矢部川の被災原因については現在調査中。

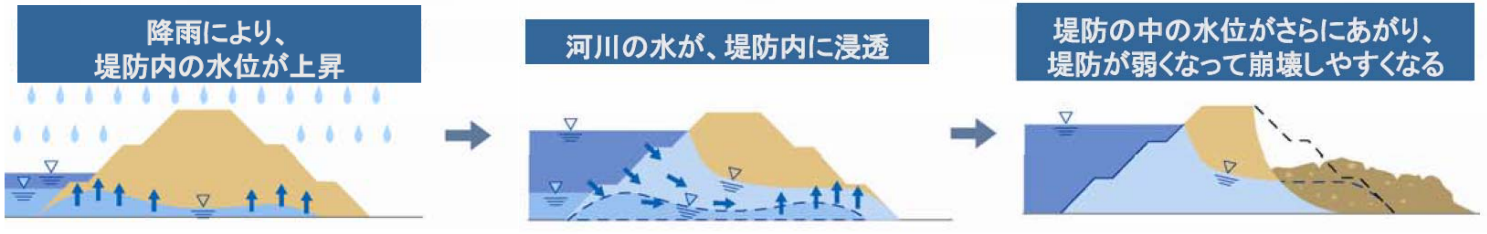
（参考）堤防決壊のメカニズム

河川水の浸透による堤防決壊

パイピング破壊 イメージ図

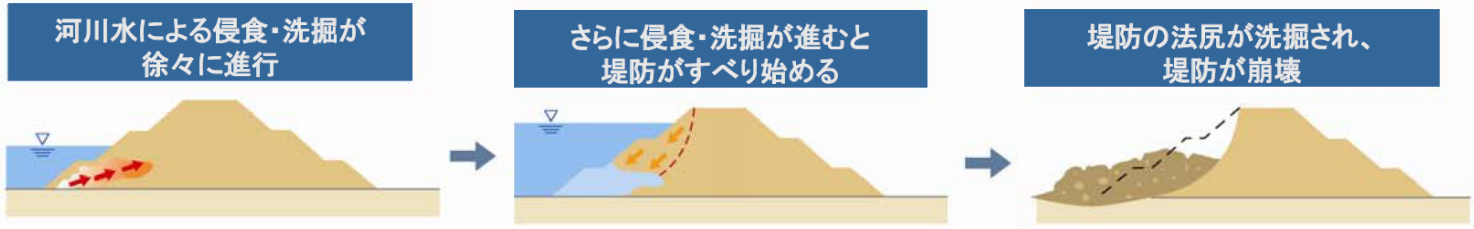


浸透破壊 イメージ図



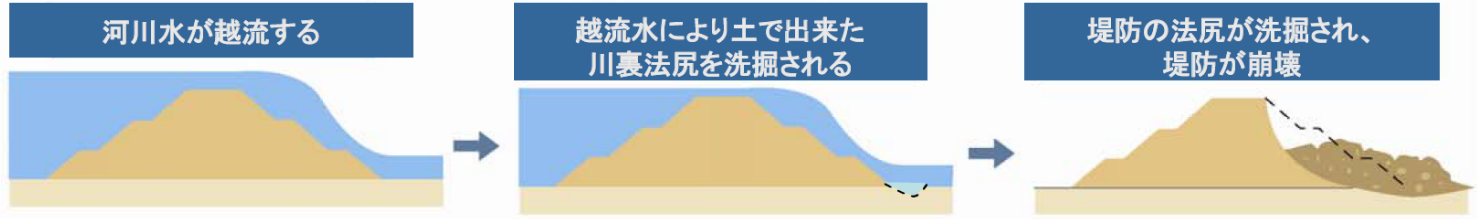
河川水の侵食・洗掘による堤防決壊

侵食・洗掘破壊 イメージ図



河川水の越水による堤防決壊

河川水の越水による堤防決壊 イメージ図



< 緊急点検結果 >

（単位：km）

地整名	水系名	河川名	直轄河川 堤防延長	点検対象 堤防延長	要対策延長 （各対策の重複除く）	内訳			
						堤防の浸透に対する安全性		流下能力の不足箇所	水衝部等の侵食に対する安全性
						堤防への浸透	パイピング		
東北	阿武隈川	阿武隈川下流	78.4	33.7	5.6	0.7	1.9	3.0	-
		阿武隈川上流	149.2	122.6	53.9	43.2	41.9	51.0	1.9
	名取川	名取川	36.1	27.6	8.3	-	8.3	-	-
	鳴瀬川	鳴瀬川	147.9	127.1	12.1	3.3	4.0	4.3	0.5
	北上川	北上川下流	196.8	163.4	13.5	5.8	4.2	3.2	0.3
		北上川上流	272.1	230.8	30.5	12.2	18.6	22.7	1.3
	馬淵川	馬淵川	18.3	8.2	5.2	-	3.8	1.4	-
	高瀬川	高瀬川	10.6	2.3	0.6	-	-	0.6	-
	岩木川	岩木川	151.9	93.4	9.8	2.6	2.0	5.2	-
	米代川	米代川	102.1	65.5	3.2	-	1.3	1.9	-
	雄物川	雄物川下流	48.7	38.1	5.4	-	-	5.4	-
		雄物川上流	192.5	117.6	18.3	-	-	18.3	-
	子吉川	子吉川	41.1	38.4	0.2	-	-	0.2	-
	最上川	最上川下流	59.8	29.7	4.5	1.2	3.3	-	-
		最上川中流	86.9	57.0	9.8	-	8.5	1.2	-
		最上川上流	178.0	160.7	3.0	1.5	1.5	-	-
	赤川	赤川	61.5	42.1	0.6	-	-	0.6	-
	12水系	17河川	1,831.9	1,358.4	184.4	70.5	99.3	119.0	4.0

※合計値については、四捨五入の関係により整合がとれない場合があります。